

【邦文】

- 1) 長縄慎二. Reviews Disease Primers のインタビュー記事. 2016; (インターネット掲載) <http://www.natureasia.com/ja-jp/nrdp/interview/contents/4>
- 2) 長縄慎二. IV ISMRM から読み解く MRI 最新動向 1. 臨床の視点から見た ISMRM2016 のトピックス—頭頸部領域を中心に. *INNERVISION*, 2016;31(9):66-68.
- 3) 深津 博. 2016 年最新医療機器・システムの動向を探る. 月間新医療データブック・シリーズ 医療機器システム白書, 2016;20-23.
- 4) 佐竹弘子. 序説【特集】知っておきたい乳房の画像診断. *臨床画像*, 2016;32(6):579.
- 5) 田岡俊昭. 最先端 3T MRI による新しい展開. *INNERVISION*, 2016;31(7):72-73.
- 6) 長縄慎二. BOOK REVIEW : 頭頸部の臨床画像診断学 改訂第 3 版. *画像診断*, 2016;36(8):799.
- 7) 石垣聡子. 非浸潤性乳管癌・浸潤性乳管癌—BI-RADS による診断法—. *臨床画像*, 2016;32(6):603-612.
- 8) 田岡俊昭. 拡散画像でわかること : これまでとこれから. *映像情報メディカル*, 2016;48(6):54-55.
- 9) 田岡俊昭. 特集 : 脳機能解剖の多次元解析 磁気共鳴拡散画像の進歩. *脳神経外科ジャーナル*, 2016;25(5):402-409.
- 10) 岩野信吾. 胸部領域(最新 CT・CAD). *World On-Line News ECR2016*(*ECR2016* インターネットレポート 2), 2016.
- 11) 岩野信吾. 胸部領域(肺血栓塞栓症). *World On-Line News ECR2016*(*ECR2016* インターネットレポート 1), 2016.
- 12) 田岡俊昭. ESR meets Japan. *World On-Line News ECR2016*(*ECR2016* インターネットレポート 2), 2016.
- 13) 田岡俊昭. Update and Understanding on Gd Deposits. *World On-Line News ECR2016*(*ECR2016* インターネットレポート 1), 2016.
- 14) 田岡俊昭, 長縄慎二, 川井 恒. 非正規分布拡散画像の評価方法の開発. *脳とこころの研究センター 脳疾患克服に向けた次世代創設開発のためのコホート・コンソーシアム型研究拠点形成 平成 27 年度活動報告書*, 2016;32.
- 15) 長縄慎二. 脳とこころの研究センター長 挨拶. *脳とこころの研究センター 脳疾患克服に向けた次世代創設開発のためのコホート・コンソーシアム型研究拠点形成 平成 27 年度活動報告書*, 2016;1.
- 16) 田岡俊昭. The Structure of Medullary Veins in the Cerebral Hemisphere and Relating Disorders. (髄質静脈の解剖と関連する病態). *INNERVISION*, 2016;31(2):58-59.
- 17) 田岡俊昭. Understanding the structure of medullary veins in the cerebral hemisphere and relating disorders. 髄質静脈の構造の理解と関連する疾患に関して. *Rad Fan*, 2016;14(2):84-85.
- 18) 川井 恒. CASE OF THE MONTH—THE KEY TO Case of December—(12 月号掲載の CASE OF THE MONTH の解答). *画像診断*, 2016;36(2):202-204.
- 19) 田岡俊昭. 私を変えたこの論文【21】. *臨床画像*, 2016;32(2):220-225.
- 20) 加茂前 健. 医学物理士. *健康文化*, 2015;50:156-162.
- 21) 岡田 徹. ある医師の遍歴 : なぜ心臓悪性腫瘍?. *健康文化*, 2015;50:72-76.
- 22) 伊藤善之. がん治療における放射線治療の役割. *健康文化*, 2015;50:124-133.
- 23) 長縄慎二. 夢について. *健康文化*, 2015;50:77-79.
- 24) 長縄慎二. 難聴とめまいの MRI についてのピットフォール. *MRI fan.net*, 2015.
- 25) 二橋尚志, 馬越弘泰, 森 芳峰. CASE OF THE MONTH—THE KEY TO Case of November—(11 月号掲載の CASE OF THE MONTH の解答). *画像診断*, 2015; 36(1):84-86.
- 26) 田岡俊昭. CT/MRI での灌流評価 A to Z 2. MRI での perfusion imaging の現状. *日獨医報*, 2015;60(2):20-32.

- 27) 森 芳峰. CASE OF THE MONTH—THE KEY TO Case of October—(10月号掲載のCASE OF THE MONTHの解答). *画像診断*, 2015;35(14):1702-1703.
- 28) 川井 恒. CASE OF THE MONTH—CASE OF December—. *画像診断*, 2015;35(14):1701.
- 29) 長縄慎二. MRIによる内リンパ水腫の診断. *医学のあゆみ*, 2015;255(7):739-744.
- 30) 鈴木耕次郎, 小川 浩, 長縄慎二. CASE OF THE MONTH—THE KEY TO Case of September—(9月号掲載のCASE OF THE MONTHの解答). *画像診断*, 2015; 35(13):1566-1568.
- 31) 二橋尚志, 馬越弘泰, 森 芳峰. CASE OF THE MONTH—CASE OF November—. *画像診断*, 2015;35(13):1565.
- 32) 佐竹弘子. マンモグラフィの診断的位置づけ—最近の乳腺濃度のとらえ方—. *画像診断*, 2015;35(12):1365-1372.
- 33) 岩野信吾, 長縄慎二. CASE OF THE MONTH—THE KEY TO Case of August—(8月号掲載のCASE OF THE MONTHの解答). *画像診断*, 2015;35(12):1442-1444.
- 34) 森 芳峰. CASE OF THE MONTH—CASE OF October—. *画像診断*, 2015;35(12):1441.
- 35) 田岡俊昭. MRI Evolution 2015-7T is coming Part1 ISMRM プロフェッショナルガイド 来年から ISMRM の抄録の形式が変わります!. *Rad Fun*, 2015;13(10):32-35.
- 36) 長縄慎二. VIII ISMRM から読み解く MRI 最新動向 1. 臨床の視点から見た ISMRM2015 のトピックス 1) 頭頸部領域. *INNERVISION*, 2015;30(9):63-65.
- 37) 佐竹弘子, 石垣聡子, 長縄慎二. CASE OF THE MONTH—THE KEY TO Case of July—(7月号掲載のCASE OF THE MONTHの解答). *画像診断*, 2015;35(10)1316-1318.
- 38) 鈴木耕次郎, 小川 浩, 長縄慎二. CASE OF THE MONTH—CASE OF September—. *画像診断*, 2015;35(10):1315.
- 39) 長縄慎二. 2. 解剖・正常変異—部位別の鑑別診断—Q2. 読影に必要な脳神経の解剖について簡単に教えてください. *画像診断*, 2015;35(10):1211-1213.
- 40) 田岡俊昭. CNS 全般, CEST. 高磁場 MRI その 2. *World On-Line News ISMRM2015 (ISMRM2015 インターネットレポート)*, 2015.
- 41) 田岡俊昭. CNS 全般, CEST. 高磁場 MRI その 1. *World On-Line News ISMRM2015 (ISMRM2015 インターネットレポート)*, 2015.
- 42) 岩野信吾, 長縄慎二. CASE OF THE MONTH—CASE OF August—. *画像診断*, 2015;35(9):1147.
- 43) 佐竹弘子, 石垣聡子, 長縄慎二. CASE OF THE MONTH—CASE OF July—. *画像診断*, 2015;35(8):1007.
- 44) 中川裕之, 和田 敬, 宮坂俊輝, 明石敏昭, 坂本雅彦, 明珍 薫, 高山勝年, 田岡俊昭, 吉川公彦. 頸部血管狭窄における頸動脈ステント治療を見据えた CT、MRI の有用性. *日獨医報*, 2015;60(1):31-45.
- 45) 田岡俊昭. 准教授就任. *名大医学部学友時報*, 2015;785(5).
- 46) 長縄慎二. 今後 MRI 診断はいかなる領域を拓いていくべきか. *新医療*, 2015;486(6):28-31.
- 47) 田岡俊昭. 頭部疾患の MRI 画像の進歩. *小児外科*, 2015;47(5):543-550.
- 48) 石垣聡子, 佐竹弘子, 川井 恒, 長縄慎二. 乳がんにおける画像診断の最新トピックス. *東海核医学セミナー症例集*, 2015;2-5.
- 49) 鈴木耕次郎, 古橋尚博, 小川 浩, 長縄慎二. 胆管癌と胆管炎. *画像診断*, 2015;35(6):699-711.
- 50) 鈴木耕次郎, 小林 聡. Penumbra Ruby Coil 初期臨床使用経験—DP-CAR 術前、血流改変における Ruby Coil の有用性—. *Big Coil Advantages*, 2015
- 51) 鈴木耕次郎, 古橋尚博, 小川 浩, 長縄慎二. 胆道癌の最新の画像診断 MDCT, EOB-MRI, PET (Recent advances in diagnostic imaging of biliary carcinoma: MDCT, EOB-MRI and PET). *消化器外科*, 2015;38(5):765-771.
- 52) 長縄慎二. 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業 難治性平衡機能障

- 害に関する調査研究 平成 26 年度 総括・分担研究報告書(研究代表者:武田憲昭).
平成 26 年度 総括・分担研究報告書, 2015;52-54、116-126、127-132.
- 53) 川井 恒, 長縄慎二. 放射線科活動年次報告. 脳とこころの研究センター 脳疾患克服に向けた次世代創薬開発のためのコホート・コンソーシアム型研究拠点形成 平成 26 年度活動報告書, 2015;34.
 - 54) 長縄慎二. アイソトープと核医学. 名古屋大学アイソトープ総合センター TRACER, 2015;57:1-2.
 - 55) 鈴木耕次郎. TACE (肝動脈化学塞栓療法). 消化器外科 NURSING, 2015;20(3):19-21.
 - 56) 長縄慎二. 内耳の造影 MRI による内リンパ水腫画像—その撮像と評価について、いま放射線科医が知っておくべきこと—. 画像診断, 2015;35(2):278-289.
 - 57) 鈴木耕次郎. 門脈塞栓術. 消化器外科 NURSING, 2015;20(3):7-9.
 - 58) 鈴木耕次郎, 江畑智希, 駒田智大, 森 芳峰, 水野隆史, 菅原 元, 伊神 剛, 横山幸浩, 柳野正人. 術前門脈枝塞栓術の実際. 外科, 2014;76(11):1260-1264.
 - 59) 岡田 徹. 第 1 回 健康文化振興財団研究助成金交付研究「心臓原発悪性腫瘍に対する革新的治療のプロローグ:重粒子線治療」の中間報告. 健康文化, 2014;49:122-129.
 - 60) 川村麻里子. 粒子線治療の原理適応. 健康文化, 2014;49:118-121.
 - 61) 長縄慎二. 7 テスラ MRI について. 健康文化, 2014;49:71-74.
 - 62) 長縄慎二. 健康づくり. 健康文化, 2014;49:1.
 - 63) 岩野信吾. 仮想 3D マージン法による早期肺癌区域切除術シミュレーションの臨床応用. INNERVISION, 2014;(29)11:58.
 - 64) 長縄慎二. 日常診療にすぐに役立つ CT/MRI の基礎と活用法—中枢神経系疾患— 序論. 日獨医報, 2014;59(2):4(120).
 - 65) 長縄慎二. 乳がんマンモグラフィ. 名大病院 かわらばん, 2014;94:4(健康講座).
 - 66) 長縄慎二. 私を変えたこの論文【14】. 臨床画像, 2014;30(10):1158(114)-1161(117)
 - 67) 長縄慎二. 臨床の立場から見た ISMRM2014 のトピックス. INNERVISION, 2014;(29)9:67-69.
 - 68) 川井 恒, 長縄慎二. Quiet Suite 臨床編(2) qPETRA/qRESOLVE の使用経験と有用性. INNERVISION, 2014;(29)9:46-47.
 - 69) 飯田葉子, 佐竹弘子. デジタルマンモグラフィの現状と展望:フォトンカウンティング技術の仕組みと特徴. INNERVISION, 2014;29(8):25-29.
 - 70) 長縄慎二. 画像診断装置の普及がもたらす病院・医療への有用性と今後の課題. 月間新医療データブック・シリーズ 医療機器システム白書, 2014;18-21 (2014~2015).
 - 71) 伊藤倫太郎, 中根俊樹, 長縄慎二, 濱 麻人, 筑紫 聡, 下山芳江. 腫瘍性病変との鑑別が困難であった小児骨髄炎の 1 例. 映像情報 Medical, 2014;46(6):518-519.
 - 72) 長縄 慎二. 内耳—3D-FLAIR 法がもたらした新たな潮流. INNERVISION, 2014;29(5):49-51.
 - 73) 川井 恒, 長縄慎二. Diffusion kurtosis imaging (DKI:拡散尖度画像)における脳腫瘍の評価. 脳とこころの研究センター 脳疾患克服に向けた次世代創薬開発のためのコホート・コンソーシアム型研究拠点形成 平成 25 年度活動報告書, 2014;32.
 - 74) 岩野信吾, 長縄慎二, 伊藤信嗣, 加藤克彦. FDG-PET/CT で陰性所見を示した肺腫瘍性病変の検討. 臨床放射線, 2014;59(1):154-164.
 - 75) 村井淳志, 二橋尚志, 伊藤信嗣, 川井 恒, 長縄慎二, 加藤克彦, 藤井正純, 若林俊彦, 櫻木庸博, 大河内慶行. 傍鞍部腫瘍の PET 診断. 映像情報 MEDICAL, 2014;46(1):861 別冊 3-5.
 - 76) 加茂前 健. 放射線治療計画の線量検証法概説と実践. 広島県放射線治療技術研究会会誌, 2013;249-256.
 - 77) 岩野信吾. 4. 新たな CAD の呼吸器疾患への臨床応用. INNERVISION, 2013;28(10):43-45.

- 78) 渡辺宏久, 千田 讓, 伊藤瑞規, 熱田直樹, 原 一洋, 渡辺はづき, 中村亮一, 坪井崇, 吉田眞理, 長縄慎二, 祖父江 元. 神経疾患における MR 撮像法の最先端: 脊髄小脳変性症を中心に. *臨床神経学*, 2013;53(1):1087-1090.
- 79) 伊藤信嗣. 分化型甲状腺癌に対するヨード内用療法の動向. *健康文化*, 2013;48:84-86.
- 80) 加藤 健, 曾根三千彦, 寺西正明, 吉田忠雄, 大竹宏直, 中島 務, 長縄慎二. 難聴を合併した MPO—ANCA 関連血管炎患者の 3D—FLAIR MR 画像評価. *日本耳鼻咽喉科学会会誌*, 2013;116:1192-1199.
- 81) 佐々木幹治, 富永正英, 加茂前 健, 生島仁史, 岸 太郎, 川下徹也, 多田章久, 重光 翠, 笈田将皇. 頭頸部領域における Deformable Image Registration Software を用いた自動輪郭抽出の臨床的評価. *日本放射線技術学会誌*, 2013;69(11):1250-1260.
- 82) 岩野信吾. 新たな CAD の呼吸器疾患への臨床応用. *INNERVISION*, 2013;28(10):43-45.
- 83) 佐竹弘子, 石垣聡子, 長縄慎二. second look US—切除範囲決定の実際—. *臨床画像*, 2013;29(11):1292(52)-1300(60).
- 84) 長縄慎二. 頭蓋底-disease oriented anatomy-. *画像診断*, 2013;33(13):1367-1368.
- 85) 佐竹弘子, 石垣聡子, 長縄慎二. 乳癌—広がり診断—. *画像診断*, 2013;33(9):1044-1051.
- 86) 長縄慎二. MRI 進化への視点を示す〈狭い、うるさい、長時間かかる〉果たして MRI は優しくなるか メーカーへの提言をふくめて. *新医療*, 2013;462(6):24-26.
- 87) 鈴木耕次郎. 准教授就任. *名大医学部学友時報*, 2013;760(3).
- 88) 石垣武男. 遠隔画像診断の有効利用. *INNERVISION 付録*, 2013;27:28-29.
- 89) 加藤克彦. 特集 1 核医学検査の効果的な活用法～最先端の技術に学ぶ. *映像情報 Medical*, 2012;44(11):889.
- 90) 高田 章, 佐竹弘子, 鈴木耕次郎, 長縄慎二, 小川 浩. 新生児に生じた腭芽腫の 1 例. *臨床放射線*, 2012;57(5):716-720.
- 91) 岩野信吾, 長縄慎二, 橋本直純, 長谷川好規, 宇佐美範恭, 横井香平. 吸気・呼気 3D-CT による呼吸機能計測. *臨床放射線*, 2012;57(1):55-61.
- 92) 鈴木耕次郎, 川上賢一, 大河内慶行, 高田 章, 森 芳峰, 長縄慎二. 大動脈解離による腹部分枝動脈狭窄に対してステント治療を施行した 4 例. *IVR 会誌*, 2012;27:305-308.
- 93) 長縄慎二. 臨床における画像診断機器の有用性と今後の展望. *医療機器システム白書 2012~2013*, 2012;16-19.
- 94) 加納裕士. セキュリティ. *Rad Fan*, 2012;12:34-36.
- 95) 長縄慎二. 臨床の立場から見た ISMRM2012 のトピックス. *INNERVISION*, 2012;27(9):71-72.
- 96) 西山香菜. 研修報告. *名大医学部学友時報*, 2012;751(12).
- 97) 岸本真理子, 岩野信吾, 長縄慎二. Virtual Bronchoscopic Navigation(VBN)による気管支鏡下生検経路の診断精度. *映像情報メディカル*, 2012;44(6):602-603.
- 98) 石垣武男. 情報通信時代 総説. *映像情報メディカル*, 2012;6:556-557.
- 99) 遠藤登喜子. X線乳房画像の未来予想図 2012. *映像情報メディカル*, 2012;6:598-600.
- 100) 深津 博. 明日への提言: 未来予想図 総説. *映像情報メディカル*, 2012;6:592-594.
- 102) 長縄慎二. MRI を施設のアイコンにするための要件と課題を説く. *新医療*, 2012;6:28-30.
- 103) 長縄慎二. 急性感音難聴の新しい画像診断. *JOHNS*, 2012;28(5):747-750.
- 104) 高田 章, 鈴木耕次郎, 石垣聡子, 伊藤茂樹, 長縄慎二. 十二指腸乳頭部癌の画像診断—マルチスライス CT を中心に—. *胆と膵*, 2012;33(3):243-248.
- 105) 長縄慎二. 脳機能 MR 画像解析—3T MR 装置における施設内及び施設間の再現性の検証—. *映像情報メディカル*, 2012;44(1):104-105.

- 106) 長縄慎二, 中島 務. 画像検査. *Clinical neuroscience*, 2012;30(1):61-63.
- 107) 加藤克彦. ゼヴァリンによる RI (アイソトープ) 標識抗体療法. *日本放射線安全管理学会誌*, 2011;10(1):57-60.
- 108) 佐竹弘子, 石垣聡子, 木村麗子, 長縄慎二. *MR mammography 症例集*, 2011;1-13.
- 109) 渡辺宏久, 吉田眞理, 長縄慎二, 祖父江元. The diagnosis of neurodegenerative disorders based on clinical and pathological findings using an MRI approach. 脳 MRI から変性疾患の診断に迫る—病理, 臨床の対比から—. *臨床神経*, 2011;51(11):863-864.
- 110) 河合雄一, 鈴木耕次郎, 小川 浩, 太田豊裕, 長縄慎二, 伊藤茂樹, 藤井 努. Foreign body granuloma と病理診断された腫瘍形成性膵炎の 1 例. *臨床放射線*, 2011;56(10):1250-1253.
- 111) 鈴木耕次郎, 森 芳峰, 長縄慎二, 太田豊裕, 伊藤茂樹, 野本周嗣. 特発性と考えられた陳旧性肝内血腫の 1 例. *臨床放射線*, 2011;56(9):1098-1102.
- 112) 佐竹弘子, 石垣聡子, 木村麗子, 川井 恒, 長縄慎二. 乳腺造影 3T MRI の診断法と臨床的意義. *INNERVISION*, 2011;26(9):82-86.
- 113) 長縄慎二. 臨床の立場から見た ISMRM2011 のトピックス—イメージングバイオマーカーとしての進歩・定量化を中心に. *INNERVISION*, 2011;26(9):57-59.
- 114) 長縄慎二. 側頭骨(内耳、内耳道). *画像診断 臨時増刊号*, 2011;31(11):S108-S118.
- 115) 平澤直樹, 伊藤善之, 久保田誠司, 青山裕一, 野口由美子, 奥平訓康, 中原理絵, 牧紗代, 石原俊一, 三宅良和, 長縄慎二. CT を利用した子宮頸癌腔内照射の治療システムの構築 画像誘導小線源治療に向けて. *臨床放射線*, 2011;56(7):873-877.
- 116) 長縄慎二. 普及型と研究型に棲み分けされる MRI の今後を示す. *新医療*, 2011;438(6):24-27.
- 117) 辻比呂志, 岡田 徹, 鎌田 正. 前立腺癌(第2版)—基礎 臨床研究のアップデート—. *日本臨床*, 2011;69(5):455-458.
- 118) 石原俊一, 伊藤善之, 中原理絵, 牧 紗代, 久保田誠司, 平澤直樹, 長縄慎二, 今井常夫, 菊森豊根, 澤木正孝, 青山裕一, 三宅良和. 乳癌に対する乳房部分切除後の放射線治療 術中照射を中心に. *臨床放射線*, 2011;56(4):501-510.
- 119) 伊藤淳二. 乳房温存術・術中放射線照射による有害事象と美容評価. *第38回大学院研究発表会抄録集*, 2010:105.
- 120) 深津 博. 医療コンシェルジュの現状と将来性—医療コンシェルジュは厳しい病院経営に光明をもたらす. *VITA*, 2010;27(3):28-45.
- 121) 高田 章, 神岡祐子, 岡江俊治, 萩原大輔, 原奈津美, 雨宮 剛, 秋田英俊, 早川清順. 家族性 AIMAH (ACTH-independent macronodular adrenal hyperplasia) の 2 例. *臨床放射線*, 2010;55:1737-1742.
- 122) 長縄慎二. エキスパートが語るさまざまな MRI 最先端トピックス～さらなる進化をとげた拡散強調画像、そして 7T の今後の行方～. *映像情報 Medical 増刊号 MRI2011 BOOK*, 2010;40-59.
- 123) 中島 務, 長縄慎二. ここまでわかる耳鼻咽喉科 MRI「内耳の MRI」. *MB ENT*, 2010;122:20-26.
- 124) 辻比呂志, 岡田 徹, 鎌田 正. 前立腺癌に対する重粒子線治療. *医学のあゆみ*, 2010;235:309-312.
- 125) 渡辺宏久, 吉田眞理, 饗場郁子, 長縄慎二, 祖父江元. パーキンソニズムを呈する疾患の MRI 診断. *自律神経*, 2010;47(5):402-411.
- 126) 佐竹弘子, 石垣聡子, 河村美奈子, 櫻井康雄, 木村麗子, 川井 恒, 長縄慎二. 乳腺—3T MRI による乳腺画像診断の撮像法と診断的意義. *INNERVISION*, 2010;25(9):17-19.
- 127) 長縄慎二. 臨床の立場からみた ISMRM へのトピックス—7T を中心とした国際的な動向について. *INNERVISION*, 2010;25(9):60-62.

- 128) 長縄慎二. 3T時代の造影MRI—1.5Tとの比較も含めた造影検査のポイント—側頭骨領域の造影3T MRI. *INNERVISION*, 2010;25(7):6-10.
- 129) 長縄慎二. 臨床に及ぼす画像診断機器の有用性と今後の展望. *医療機器システム白書 2010~2011*, 2010;16-20.
- 130) 長縄慎二. 側頭骨領域の造影3T MRI. *INNERVISION*, 2010;25(7):57-61.
- 131) 長縄慎二. 特集 JRC2010【JRS International Session 2】Current Status and Future Direction of Neuro MRI. *INNERVISION*, 2010;25(6):10-11.
- 132) 長縄慎二. なぜ先進的病院が高磁場MRIを導入・稼動しなければならないのか. *新医療*, 2010;(6):28-31.
- 133) 長縄慎二, 中島 務. 「第111回日本耳鼻咽喉科学会シンポジウム」 感音難聴とめまい: 病態はどこまで分かったか —内耳 MRI 画像の進歩—. *口耳鼻*, 2010;113:783-789.
- 134) 穴戸文男, 千田道雄, 伊藤健吾, 井上登美夫, 汲田伸一郎, 佐々木雅之, 畑澤 順, 伊藤 浩, 金谷信一, 佐治英郎, 陣之内正史, 細野 眞, 福喜多 博義, 福田 寛, 丸野 廣大, 本田憲業, 山崎純一, 内山眞幸, 宇野公一, 加藤克彦, 窪田和雄, 戸川貴史, 中村佳代子, 吉村真奈. FDG PET, PET/CT 診療ガイドライン 2010、核医学. *Japanese journal of nuclear medicine*, 2010;47(2):153-162.
- 135) 平澤直樹, 伊藤善之, 石原俊一, 長縄慎二, 鈴木一徳, 野本由人, 村尾豪之, 堀川よしみ, 小山一之, 笹岡政宏, 浅野晶子, 小幡康範. 早期声門癌に対する治療方針に関するアンケート調査 耳鼻科医を対象とした調査結果. *臨床放射線*, 2010;55:541-546.
- 136) 藤内 祝, 光藤健司, 藤本保志, 伊藤善之, 齊藤 清, 亀井 譲, 不破信和, 佃 守. 超進行癌の治療はどこまでするか—逆行性超選択的動注化学療法を中心に—. *頭頸部癌*, 36(4):428-435.
- 137) 長縄慎二. 第3回論文発表における学術研究成果報告のノウハウ. *映像情報 Medical*, 2010;42(3):316-317.
- 171) 長縄慎二. 「患者にやさしいMR機器の開発の深化」がみられたRSNA2009. *新医療*, 2010;37(2):120-123.
- 172) 岩野信吾. コンピュータと画像診断. *健康文化振興財団紀要*, 2009;44:87-90.
- 173) 岡田 徹, 菅原信二, 辻比呂志, 鎌田 正. <特集(重粒子線治療生物学の進展): 総説> 重粒子線治療の現状と将来展望. *放射線生物研究*, 2009;44(2):154-170.
- 174) 岡田 徹, 菅原信二, 辻比呂志, 鎌田 正. 前立腺癌 重粒子線治療. *排尿障害プラクティス*, 2009;17(2):59(149)-67(157).
- 175) 佐竹弘子, 西尾明子, 石垣聡子, 川村麻里子, 長縄慎二. 乳腺領域におけるReal-time Virtual Sonographyの臨床的有用性について. *Jpn J Med Ultrasonics*, 2009;36(6):669-678.
- 176) 深津 博. ボーダレス時代のPACS&WS 選び高機能化と多機能化が画像診断に福音をもたらす. *INNERVISION*(0913-8919), 2009;24(7):24-27.
- 177) 鈴木耕次郎. 腹部内臓動脈瘤、腸骨動脈瘤の血管内治療. *Views Radiology 2009s*, 1:15-20.
- 178) 佐竹弘子. 乳腺画像診断におけるReal-time Virtual Sonographyの有用性—放射線科医の観点から—. *MEDIX*, 2009;51:4-7.
- 179) 伊藤茂樹, 松島正哉, 鈴木耕次郎, 太田豊裕, 長縄慎二. マルチスライスCTによる十二指腸乳頭部近傍領域の診断. *胆道*, 2009;23(5):806-15.
- 180) 長縄慎二. 頭頸部 各論: 側頭骨. *medicina*, 2009;46(12)増刊号:105-111.
- 181) 岡田 徹, 菅原信二, 辻比呂志, 鎌田 正. 眼窩悪性腫瘍に対する重粒子線治療. 「日本の眼科」, 2009;80(10):1289(25)-1293(29).
- 182) 長縄慎二. 鼓室内Gd注入による内リンパ水腫描出法 普及のための手技、適応、撮影

- 法、画像解釈のまとめ. *臨床放射線*, 2009;54(9):1107-1114.
- 183) 長縄慎二. 鼓室内ガドリニウム造影剤注入による内耳内リンパ水腫の可視化. *映像情報 medical*, 2009;41(10):1001-1006.
- 184) 佐竹弘子. 准教授就任. *名大医学部学友時報*, 2009;715(2).
- 185) 長縄慎二. 3T MR. *Cancer Frontier*, 2009;11:151-160.
- 186) 長縄慎二. MRI は画像診断の中心になっていくべき象徴的存在である. *新医療*, 2009;416(8):84-87.
- 187) 岩野信吾. 【ポーダレス時代の PACS&WS 選び 高機能化と多機能化が画像診断に福音をもたらす】 PACS&WS 導入施設報告 PACS と 3D WS 併用施設報告 仮想気管支鏡 (virtual bronchoscopy) の配信における PACS と WS の連携. *INNERVISION*(0913-8919), 2009;24(7):27-29.
- 188) 長縄慎二. MRI の“今”を知り、診断能を探る. *新医療*, 2009;414(6):36-39.
- 189) 長縄慎二. 厚生労働科学研究費補助金 感覚器障害研究事業「内外リンパ腔画像からみた内耳疾患の病態と局所療法」(主任研究者 中島 務). *平成 20 年度 総括・分担研究報告書*, 2009;3-14.
- 190) 長縄慎二. Visualization of Endolymphatic Hydrops in the Patients with Meniere's Disease by MR Imaging after Intratympanic Administration of Gd-DTPA : Its Methods, Anatomy, Findings, and Clinical Application. (鼓室内 Gd 注入によるメニエール病患者における内リンパ水腫の描出 : 方法、解剖、所見そして臨床適応について). *INNERVISION*, 2009;2:60.
- 191) 長縄慎二. 2つの流れが感じられた MRI の機器動向. *新医療*, 2009;410(2):128-131.
- 192) 長縄慎二. 3T 装置の臨床—32ch ヘッドコイルの使用経験を含めて. *ROUTINE CLINICAL MRI 2009 BOOK 映像情報 Medical*, 2009;増刊号:76-82.
- 193) 川村麻里子, 森 芳峰, 長縄慎二. 回腸に広範囲に及ぶ狭窄を呈した腸結核の 1 例. *名古屋レントゲンカンファランス症例*, 2008;16:25-26.
- 194) 伊藤真弥, 岩野信吾, 長縄慎二. 胸腔内結石の 1 例. *名古屋レントゲンカンファランス症例集*, 2008;16:13-14.
- 195) 神岡祐子, 高田 章, 岡江俊治. Low-grade endometrial stromal sarcoma の 1 例. *名古屋レントゲンカンファランス症例集*, 2008;16:19-20.
- 196) 長縄慎二. 内耳 MRI の最前線. *臨床放射線*, 2008;53(11):1324(44)-1333(53).
- 197) 佐竹弘子. MR マンモグラフィの新しい展開. *映像情報*, 2008;40(12):1115-1119.
- 198) 長縄慎二. 頭部 3T MRI におけるボリュームデータ SPACE, true FISP など. *画像診断*, 2008;28(10):1013-1023.
- 199) 萩原啓明, 伊藤敏明, 永田純一, 錦見尚道, 鈴木耕次郎, 森 芳峰. IIIb 型慢性大動脈解離に対するステントグラフト内挿術の 1 例. *心臓*, 2008;40(9):799-803.
- 200) 長縄慎二. 特集 地方会を考える—地方会の意義 ; 中部の場合—. *2008 JCR news*, 2008;166:8-9.
- 201) 長縄慎二. MRI が診療に及ぼす影響と有効性. *医療機器システム白書*, 2008;76-79.
- 140) 久保田誠司. Venography of Multiple Sclerosis using Susceptibility Weighted imaging at 3-tesla MRI. *第 33 回大学院研究発表会抄録集*, 2008;28.
- 202) 松島正哉. 肝細胞癌に対する SPI0-mediated breath-hold black-blood fluid attenuated inversion recovery (BH-BB-FLAIR) 画像の診断的価値. *第 33 回大学院研究発表会抄録集*, 2008;29
- 203) 長縄慎二. MRI 画像診断の最新動向と今後 臨床検査として成熟してきた MRI を効果面から探る. *新医療*, 2008;(6):36-39.
- 204) 佐竹弘子. 乳癌画像のすべて CT と超音波画像. *臨床画像*, 2008;24(4):455(53)-460(58).
- 205) 加藤克彦, 細野 眞, 伊藤健吾, 岡田真広, 米矢吉宏, 任 誠雲, 土屋典生, 鳥塚莞

- 爾. 骨軟部腫瘍の診断における [18F] FDG-PET 検査の臨床的有用性—多施設アンケート調査による検討—. *RADIOISOTOPES*, 2008;57(1):13-23.
- 206) 長縄慎二, 佐竹弘子, 深津 博. 厚生労働科学研究費補助金 感覚器障害研究事業 「内外リンパ腔画像から見た内耳疾患の病態と局所療法」平成 19 年度 総括・分担研究報告. 平成 19 年度 総括・分担研究報告. 2008
- 207) 島本佳寿広, 石垣武男, 古賀佑彦. 輝度特性からみた遠隔読影端末の医学的安全性の検討. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S204.
- 208) 岩野信吾, 岡田 徹, 神岡祐子, 石垣武男, 長縄慎二. 類似 CT 画像検索 CAD の試み. *映像情報メディカル*, 2007;39(13):1215-1219.
- 209) 末永正機, 川合圭成, 伊藤瑞規, 熱田直樹, 渡邊宏久, 祖父江元, 加藤克彦, 石垣武男. 遺伝性脊髄小脳変性症 (SCA6) の高次機能障害と SPECT 統計画像. *臨床神経学*, 2007;46:1083.
- 210) 伊藤瑞規, 熱田直樹, 川合圭成, 渡邊宏久, 祖父江元, 長縄慎二, 深津 博, 石垣武男. 拡散テンソル画像を用いた多系統萎縮症とパーキンソン病の錐体路評価. *臨床神経学*, 2007;46:1084.
- 211) 深津 博. 現在の CT/MRI 診断: Common disease を中心に. *明日の臨床*, 2007;19(2):1-16.
- 212) 佐竹弘子, 西尾明子, 石垣聡子, 福原理恵子, 島本佳寿広, 今井常夫, 小田高司, 菊森豊根, 澤木正孝, 長縄慎二. RVS (Real-time Virtual Sonography) 技術の乳腺領域への応用. *乳癌の臨床*, 2007;22(5):438(86)-439(87).
- 213) 長縄慎二. 3 テスラ MRI や 64 列 CT の普及がもたらす 3D 画像の有用性. *新医療*, 2007;34(8):96-99.
- 214) 石垣武男. PACS は今後、“当たり前” のシステムとして病院に導入されていきます. *新医療*, 2007;34(8):40-43.
- 215) 長縄慎二. ドクターズリラックスタイム. *新医療*, 2007;(6):195.
- 216) 長縄慎二. 【MRI の普及はなにをもたらすのか】 3 テスラ MRI は付加価値の高い画像を提供する. *新医療*, 2007;34:44-47.
- 217) 長縄慎二. F1 と MRI. *画像診断*, 2007;27(4):397.
- 218) 石垣武男. 【画像診断装置と放射線診療の新基軸】 画像診断革命 診療の精確判断と有用性の検証 画像診断機器による診療の効率性を考える画像診断センターでの展開も含めて. *新医療*, 2007;34:59-61.
- 219) 小田高司, 加藤雅通, 亀井桂太郎, 窪田智之, 加藤万事, 佐竹弘子, 澤木明子, 二村雄次. ワイヤーマーカーを用いた三次元マルチスライス CT 画像ガイド下乳腺部分切除術. *手術*, 2007;61(2):151-156.
- 220) 長縄慎二. 【3T MRI の最新情報】 頭部 MRI の最新情報. *Radiology Frontier*, 2007;10:7-11.
- 221) 長縄慎二. 質問のススメ. *日獨医報*, 2007;52(2):136-144.
- 222) 古賀佑彦, 石垣武男, 深津恵理子, 村瀬詠子, 宮司 順. 【遠隔医療と画像通信】 遠隔画像診断の現状と求められる技術および施策. *MEDICAL IMAGING TECHNOLOGY*, 2007;25:3-6.
- 223) 長縄慎二. 側頭骨 内耳・内耳道. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S87.
- 224) 岩野信吾, 岡田 徹, 神岡祐子, 石垣武男, 長縄慎二. 肺癌の類似 CT 画像検索 CAD の初期的検討. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S182-S183.
- 225) 久保田誠司, 川井 恒, 深津 博, 長縄慎二. 3T MRI による磁化率強調画像 (SWI) を用いた多発性硬化症の脱髄巣を走行する静脈描出頻度の検討. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S188-S189.
- 226) 村瀬詠子, 深津恵理子, 石垣武男, 古賀佑彦, 加藤克彦, 深津 博, 長縄慎二, 島本佳寿広. 遠隔画像診断クリニックにおける業務分析と課題. *日本医学放射線学会雑誌*,

- 2007;S204-S205.
- 227) 鈴木耕次郎, 館 靖, 森 芳峰, 太田豊裕, 長縄慎二, 丸山邦弘, 伊藤信嗣, 白石里支. 腹腔動脈狭窄に因る腓仮性動脈瘤に対する TAE. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S269.
- 228) 小川 浩, 伊藤茂樹, 鈴木耕次郎, 長縄慎二. Intraductal papillary mucinous neoplasm(IPMN)のマルチスライス CT 所見の検討. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S349.
- 229) 伊藤茂樹, 鈴木耕次郎, 川井 恒, 長縄慎二. 腹側腓領域の限局性炎症の画像所見. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S350.
- 230) 長縄慎二, 深津 博, 川井 恒. 鼓室内 Gd 注入による迷路内リンパ水腫の観察. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S360.
- 231) 深津 博, 長縄慎二, 湯村眞一郎. 人工知能 Neural Network を用いた Lossless 画像圧縮方法(JIS 圧縮法)の開発と評価. *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S383-S384.
- 232) 田淵昭彦, 高田 章. 院内救急体制の整備(2)造影検査. *救急医学*, 2007;31:173-178.
- 233) 深津 博, 長縄慎二, 長田雅和, 増沢 高. ネットワーク上の情報の organic recirculation 比較 CT interpretation における放射線科医に及ぼすその臨床的影響 (Organic Recirculation of Information On Network: Its Clinical Impact for Radiologists in Comparative CT Interpretation). *日本医学放射線学会雑誌*, 2007;S384-S385.
- 234) 長縄慎二. (マルチモダリティによる Head & Neck Imaging 2007 【臨床編】日常臨床における戦略と選択) I. 側頭骨・耳(中耳・内耳・外耳)難聴とめまいにおける画像診断の現状と進歩【名古屋大学医学部附属病院】. *INNERVISION*, 2007;22:8-11.
- 235) 高田 章, 岡江俊治, 神沢英幸, 岡村武彦, 早川清順. 腎臓に発生した悪性線維性組織球腫(MFH)の1例. *腹部画像診断アトラス XII*, 2007;158-159.
- 236) 加藤貴弘, 小幡康範, 柳川繁雄, 石原俊一, 青山裕一, 島田秀樹, 村山 洋. 限局性前立腺癌に対する 3 次元原体照射法における至適照射体位に関する研究. *日本放射線腰療学会*, 2006;18(4):235-242.
- 237) 中村達也, 伊藤善之, 石原俊一, 河井通泰, 前多松喜. 化学放射線治療後、長期にわたり T2 高信号を呈した子宮頭痛の1例. *Japanese Journal of Diagnostic Imaging*, 2006;26:1416-1419.
- 238) 石垣武男. 臨床に及ぼす画像診断機器の有用性. *医療機器システム白書*, 2006;18-20.
- 239) 長縄慎二, 深津 博. 新棟にモダリティを集約し検査の効率化を図る. *新医療*, 2006;(33)9:84-87.
- 240) 長縄慎二. 高次医用科学講座量子医学(放射線医学)教授就任. *名大医学部学友時報*, 2006;682:2-3.
- 241) 長縄慎二, 深津 博, 米田和夫. クローズアップ 名古屋大学医学部附属病院 新棟にモダリティを集約し検査の効率化を図る—膨大なデータも短時間で正確に伝達するハイパーリンクレポートシステムの威力—. *新医療*, 2006;33(9):84-87.
- 242) 長縄慎二. 画像診断機器の進歩での 3D 画像の有用性 3 テスラ MRI を中心に. *新医療*, 2006;33(8):102-104.
- 243) 澤木正孝, 菊森豊根, 小田高司, 加藤克彦, 下山芳江, 長坂徹郎, 今井常夫. 名古屋大学医学部附属病院における乳癌センチネルリンパ節生検の Feasibility study. *現代医学*, 2006;53(3):465-468.
- 244) 深津 博. 【RSNA2005】エキスパートによる RSNA 最新レポート PACS&レポーティングシステムの動向. *INNERVISION*, 21(3):41-43.
- 245) 長縄慎二. シーメンス旭 超高磁場 MRI システムの現状と将来. *Japan medical society*, 2006;112(2):75-77.
- 246) 澤木明子, 佐竹弘子, 石垣聡子, 石垣武男, 島本佳寿広, 小田高司, 今井常夫, 長坂

- 徹朗, 荒井 修, 三竹 毅. RVS 技術の乳腺領域への臨床応用:非触知病変に対する有用性. *超音波医学*, 2006;33:S294.
- 247) 岩野信吾, 中村達也, 神岡祐子, 岡田 徹, 石垣武男. 孤立性肺結節の良悪性コンピュータ支援診断. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S148-S149.
- 248) 澤木明子, 佐竹弘子, 石垣聡子, 石垣武男, 島本佳寿広, 福原理恵子, 小田高司, 今井常夫, 長坂徹朗, 三竹 毅. 非触知乳腺病変における RVS 技術の有用性について. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S182.
- 249) 岡田 徹, 石原俊一, 伊藤善之, 石垣武男, 柳川繁雄, 堀川よしみ, 奥田隆仁. 非小細胞肺癌の放射線治療成績. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S214.
- 250) 佐竹弘子, 池田 充, 島本佳寿広, 澤木明子, 石垣聡子, 福原理恵子, 石垣武男. 非触知石灰化病変のマンモグラフィフィルムと 3M 液晶モニタの読影比較および放針判定について. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S250.
- 251) 石垣聡子, 伊藤茂樹, 鈴木耕次郎, 佐竹弘子, 池田 充, 石垣武男. 16 列マルチスライス CT による腓頭部の CT arteriography における画像作成条件の検討. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S296.
- 252) 稲葉基之, 武中泰樹, 薄井庸孝, 田中絵里子, 鈴木美奈子, 藤澤英文, 浮洲龍太郎, 榎橋民生, 石垣武男, 古根 将. インターネット利用の学生の画像診断教育システムでの動画像配信のための画質の検討. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S345.
- 253) 石垣武男. 液晶モニタの臨床的安全性. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S357.
- 254) 池田 充, 今井國治, 伊藤茂樹, 石垣武男, 和田真一. CAD のための医用画像の画質評価と被曝線量評価. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S364-S365.
- 255) 鈴木耕次郎, 太田豊裕, 森 芳峰, 館 靖, 石垣武男. パラレルワイヤー, ダブルバルーン PTA で治療に難渋した Budd-Chiari 症候群(下大静脈膜様狭窄)の 1 例. *IVR: Interventional Radiology*, 2006;21:217.
- 256) 伊藤信嗣, 加藤克彦, 岩野信吾, 石垣武男, 田所匡典, 牧野直樹, 池田 充. 甲状腺癌の骨転移診断における 18F-FDG-PET と骨シンチグラフィの比較. *核医学*, 2006;43:95.
- 257) 石垣武男. 面増診断専用液晶モニタの安全性の検討と精度管理のためのテスト画像開発に関する研究. *INNERVISION*, 2006;21:26.
- 258) 加藤克彦, 伊藤信嗣, 池田充, 阿部真治, 西野正成, 田所匡典, 小林英敏, 石垣武男. 皮膚原発悪性黒色腫と転移巣における 123I-IMP SPECT:18F-FDG PET との比較. *核医学*, 2006;43:215.
- 259) 伊藤信嗣, 加藤克彦, 石垣武男, 池田充, 田所匡典, 牧野直樹. 甲状腺癌の骨転移診断における F-18 FDG-PET と骨シンチグラフィの比較. *核医学*, 2006;43:276.
- 260) 佐竹弘子, 澤木明子, 石垣聡子, 福原理恵子, 島本佳寿広, 今井常夫, 小田高司, 菊森豊根, 石垣武男. Real Virtual Sonography (RVS) を用いた乳房温存術ナビゲーションシステムの開発. *日本乳癌学会総会プログラム抄録集*, 2006;203.
- 261) 澤木明子, 佐竹弘子, 石垣聡子, 福原理恵子, 石垣武男, 島本佳寿広, 小田高司, 菊森豊根, 今井常夫, 長坂徹郎. 乳癌の拡がり診断 RVS (Real-time Virtual Sonography) による US と CT の対比. *日本乳癌学会総会プログラム抄録集*, 2006;271.
- 262) 伊藤瑞規, 熱田直樹, 渡邊宏久, 祖父江元, 長縄慎二, 深津博, 石垣武男. 拡散テンソル画像を用いた多系統萎縮症の錐体路評価. *臨床神経学*, 2006;46:110.
- 263) 中根俊樹, 鈴木耕次郎, 長縄慎二, 伊藤茂樹, 金住直人, 下山芳江. 著明な肉芽形成が見られた腫瘍形成性膵炎の一例. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S465.
- 264) 佐竹弘子, 太田豊裕, 長縄慎二, 伊藤茂樹, 森 芳峰, 鈴木耕次郎. マルチスライス CT による無症候性の腹腔動脈狭窄の検討. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006:S472.
- 265) 伊藤茂樹, 石垣聡子, 鈴木耕次郎, 岩野信吾, 長縄慎二. 膵疾患の画像診断:最近のトレンドマルチスライス CT 診断. *臨床画像*, 2006;22(12):1334-1342.

- 266) 加藤克彦, 伊藤信嗣, 岩野信吾, 石垣武男, 池田充, 田所匡典, 小林英敏. 皮膚原発悪性黒色腫と転移巣における 123I-IMP シンチグラフィ 18F-FDG PET との比較. *核医学*, 2006;43:360.
- 267) 長縄慎二. 【CT がもたらした診療・経営への効果】 64 スライス CT の普及がもたらす画像診断の進歩と機器運用の変化. *新医療*, 2006;33:56-59.
- 268) 深津 博, 石垣武男, 長縄慎二, 岩朝 昭, 長田雅和, 牧野恭子, 早川ルミ. Medical Image Processing & Analysis Technology デジタル時代の医用画像情報技術セミナー イメージング&応用編 医療情報が拓く新しい世界 近未来型画像診断レポートシステムの最先端. *INNERVISION*, 2006;21:58-63.
- 269) 佐竹弘子, 澤木明子, 長縄慎二, 三竹 毅, 荒井 修. 【超音波画像診断の最新技術と臨床活用 最新技術をキーワードで斬る】 RVS RVS(Real-time Virtual Sonography) 技術の乳腺領域への臨床応用. *DIGITAL MEDICINE*, 2006;6:56-59.
- 270) 加藤克彦, 石垣武男, 池田 充, LarsStegger, MichaelSchaefers, OtmarSchober. PET/CT における 11C-choline と 18F-FDG の動脈壁への集積と動脈壁の石灰化の評価. *核医学*, 2006;43:95.
- 271) 長縄慎二, 深津 博, 石垣武男. 3Tesla における 3D-FLAIR を用いた蝸牛リンパ液の造影効果の観察. *日本医学放射線学会雑誌*, 2006;S263.
- 272) 長縄慎二. 【ここまで進歩した 3D 画像システム】 臨床での効果が大きい 3D 画像診断画像診断機器の進歩でもたらされた 3D 画像の有用性 3 テスラ MRI を中心に. *新医療*, 2006;33:102-104.
- 273) 伊藤瑞規, 熱田直樹, 長縄慎二, 深津 博, 祖父江元 渡辺宏久. 【脊髄小脳変性症研究の最近の進歩】 孤発性脊髄小脳変性症 多系統萎縮症の MRI 画像. *神経研究の進歩*, 2006;50:397-407.
- 274) 石垣武男. 【大学放射線科教授 23 人に聞く改革! 放射線科の将来像】 IT 化政策における IHE の位置づけ. *DIGITAL MEDICINE*, 2006;6:12-13.
- 275) 深津 博. RSNA で私が注目したもの アプリケーションの精緻化, 最適化を図った MR 展示. *新医療*, 2006;33(3):138-139.
- 276) 長縄慎二. 【3D-SPACE の臨床応用】 さまざまなコントラストの isotropic data 撮像. *INNERVISION*, 2006;21:2-4.
- 277) 長縄慎二. 非造影検査でどこまで診断に迫れるか? 高磁場 MRI. *断層映像研究会雑誌*, 2006;33:20-21.
- 278) 平澤直樹, 鈴木耕次郎, 伊藤茂樹, 丸山邦宏, 森 芳峰, 太田豊裕, 石垣武男, 錦見尚道. Y-グラフト置換後の総腸骨動脈瘤に対して、カバードステントが有効であった 1 例. *映像情報メディカル*, 2005;36:96-97.
- 279) 館 靖, 鈴木耕次郎, 高田 章, 森 芳峰, 太田豊裕, 石垣武男, 丸山邦宏. 多発腹部内臓動脈瘤の総肝動脈瘤に対して動脈塞栓術を施行した 1 症例. *映像情報メディカル*, 2005;37:90-91.
- 280) 鈴木耕次郎, 伊藤茂樹, 澤木明子, 森 芳峰, 佐竹弘子, 石垣武男, 竹田 伸. 肝放線菌症の 1 例. *消化器画像*, 2005;7:248-291.
- 281) 小田高司, 加藤雅通, 亀井桂太郎, 加藤万事, 窪田智行, 柳野正人, 佐竹弘子, 澤木明子, 石垣武男, 二村雄次. 造影 3D-CT ガイド下の乳腺部分切除術における Video Assisted Thoracoscopic Surgery marker 使用経. *日本乳癌学会総会プログラム抄録集*, 2005;264.
- 282) 長縄慎二. 【医療環境の変化に対して放射線診療は今後どう対応すべきか 画像診断を中心に】 高度画像診断機器導入による画像診断へのインパクト 医療制度の変化を踏まえて超高磁場 MRI のインパクト(3T MRI を含めて) 脳以外への活用方法. *日独医報*, 2005;50:479-489
- 283) 末永正機, 伊藤瑞規, 熱田直樹, 渡邊宏久, 祖父江元, 深津 博, 長縄慎二. 多発性

- 硬化症における Isotropic 3D FLAIR 法の有用性. *臨床神経学*, 2005;45:1035.
- 284) 伊藤瑞規, 熱田直樹, 川合圭成, 渡邊宏久, 祖父江元, 長縄慎二, 深津 博, 石垣武男. 多系統萎縮症とパーキンソン病の鑑別 橋の拡散テンソル画像, 拡散強調画像の有用性. *臨床神経学*, 2005;45:1168.
- 285) 川合圭成, 伊藤瑞規, 渡邊宏久, 祖父江元, 武田章敬, 長縄慎二, 深津博, 加藤克彦, 石垣武男. 多系統萎縮症における認知機能障害画像との関連. *臨床神経学*, 2005;45:1185.
- 286) 長縄慎二, 原 真咲. 第 64 回日本医学放射線学会学術集会 イメージインタープリテーションセッション症例解説集. *日本医学放射線学会誌別冊付録*, 2005;65(3):1-28
日本医学放射線学会誌別冊付録, 2005;65(2):1-14.
- 287) 長縄慎二. 突発性難聴における MRI. *ENTONI*, 2005;54:55-60.
- 288) 伊藤善之. 前立腺癌に対する小線源治療. *健康文化*, 2005:40.
- 289) 深津 博. 3 Tesla MRI による前立腺癌の診断 拡散係数画像の有用性. *映像情報 Medical*, 2005;37(14):51-55.
- 290) 板倉敦夫, 三井 崇, 竹内幹人, 岡田真由美, 石松志乃, 炭竈誠二, 早川昌弘, 瀬尾孝彦, 本城秀次, 深津 博. 胎児 MRI による肺容積測定と多角的アプローチによる先天性横隔膜ヘルニアの治療選択. *東海産科婦人科学会雑誌*, 2005;42:201.
- 291) 長縄慎二. 【最近の画像診断の進歩 CT, MRI, PET】高磁場 MRI. *日本医師会雑誌*, 2005;134:1722-1726.
- 292) 長縄慎二. 第 33 回日本磁気共鳴医学会大会にみる Body diffusion の動向. *INNERVISION*, 2005;20(12):112.
- 293) 深津 博. 患者と診療所, 病院をつなぐ医療コンサルジュ日本の医療の現状を変えようその役割について. *INNERVISION*, 2005;20(13):22-25.
- 294) 石垣武男, 藤田広志, 深津 博, 長縄慎二, 片渕哲朗, 原 武史. 電子ポスター (Cypos) 元年 JRC2005 を振り返って. *INNERVISION*, 2005;20(7):28-33.
- 295) 長縄慎二. 前立腺癌, 子宮頸癌における ADC 測定の意義. *画像診断*, 2005;25(6):737743.
- 296) 長縄慎二. 超高磁場 MRI のインパクト(3T MRI をふくめて) 脳以外への活用方法. *日獨医報*, 2005;50(3):479-489.
- 297) 伊藤善之, 石原俊一, 熊田倫, 高井勝文, 岩田正光, 中村達也, 川瀬世津子, 鈴木耕次郎, 森 芳峰, 平澤直樹, 佐藤千峰, 福嶋洋道, 奥田隆仁, 太田豊裕, 柳川繁雄, 石垣武男. 婦人科悪性腫瘍に対する化学放射線療法 5-FU と Nedaplatin の投与順序と血液毒性. *癌と化学療法*, 2004;31(5):797-799.
- 298) 長縄慎二. 頭頸部画像診断に必要な臨床画像解剖 (1) 側頭骨(内耳、内耳道) *画像診*, 2004;24(11):1364-1371.
- 299) 長縄慎二. 特集 1-2 Rad Talk 徹底解剖! ISMRM2004. *Rad Fan*, 2004;2(6):47-56.
- 300) 長縄慎二. 特集「MRI の最新トピックス」3T MRI の臨床. *映像情報メディカル*, 2004;36:1056-1060.
- 301) 長縄慎二. 超高磁場磁気共鳴画像診断(MRI)について. *健康文化振興財団紀*, 2004;38:40-42.
- 302) 伊藤善之. 放射線治療雑感. *健康文化*, 2003;37:
- 303) 二橋尚志, 長縄慎二, 深津 博, 石垣武男. 正中神経電気刺激における第一次体性感覚野における脳活動について: fMRI を用いた検討. *CI 研究*, 2003;25(2):115-119.
- 304) 伊藤善之, 鈴木耕次郎, 福島洋道, 児玉行弘, 石垣武男. 多目的用途を考慮した CT 下生検補助具の試作. *臨床放射線*, 2003;48:664-665.
- 305) 高田 章, 太田豊裕, 伊藤茂樹, 高井勝文, 森 芳峰, 石垣武男, 村瀬詠子, 石口恒男, 丸山邦弘. 骨盤内動静脈奇形に対して TAE を施行した一例. *映像情報 Medical*, 2002;34(1):100-101.

- 306) 長縄慎二. 脳の機能的 MRI 画像. *現代医学*, 2002;49(3):363-368.
- 307) 伊藤茂樹, 石垣武男. ヘリカル CT による肺癌検診における低線量 CT の撮影条件について シングルスライス CT による検討. *胸部 CT 検診*, 2002;9:279-283.
- 308) 松村英仁, 木村純子, 大野良太, 松田 譲, 中村篤史, 亀井誠二, 倉部輝久, 大野和子, 梶原顕彦, 福原 昇, 伊藤善之, 石口恒男, 綾川良雄, 筒井 茂. HelicalCT が診断に有用であった groove pancreatitis の 1 例. *映像情報*, 2002;34:876-877.
- 309) 深津 博, 吉田貴代, 長縄慎二, 石垣武男, 野田明子. MR fluoroscopy による閉塞性睡眠時無呼吸症候群の上気道所見の検討: oral splint, nasal bi-PAP 装着時形態情報. *Radiolog Frontier*, 2002;5:25-29.
- 310) 深津 博. 在宅医療における睡眠障害の重要性 睡眠時無呼吸症候群(SAS)を中心に SAS の病態(2) 画像診断学から-SAS の睡眠時 MR fluoroscopy 所見. *日本在宅医学会雑誌*, 2002;4(1):12-13.
- 311) 窪田智行, 小田高司, 佐竹弘子, 加藤雅通, 加藤万事, 二村雄次. 3D CT による乳癌の拡がり診断の検討. *日本外科学会雑誌*, 2002;103:342.
- 312) 長縄慎二. MR labyrinthography と MR cisternography. *日本医学放射線学会雑誌付録*, 2001;61:2-6.
- 313) 長縄慎二. ECR2001 印象記. *映像情報メディカル*, 2001;33:516-519.
- 314) 佐藤栄祐, 中島 務, 三浦義孝, 古橋 篤, 中山敦雄, 森 尚義, 村上秀樹, 高橋雅英, 長縄慎二, 田所匡典. 前庭水管拡大症 9 例におけるペンドレド症候群遺伝子異常の検討. *診療と新薬*, 2001;38:255-256.
- 315) 伊藤善之, 鈴木耕次郎, 渡辺 修, 桑原由孝, 石垣武男. 食道癌に対する多分割照射と低用量 Cisplatin および 5-FU の持続療法による化学放射線同時併用の試み. *癌と化学療法*, 2001;28(10):1457-1460.
- 316) 長縄慎二, 越川都紀子, 深津 博, 石垣武男. 内耳 MRI の現状と展望. *映像情報メディカル 臨時増刊号 ビジュアルブックシリーズ*, 2000;32:46-52.
- 317) 鈴木耕次郎, 深津 博, 長縄慎二, 岩山恵理子, 石垣武男, 池田充, 野崎晴司. Single shot gradient echo EPI を用いた正常上腹部臓器の perfusion dynamic scan の検討. *日本磁気共鳴医学会雑誌*, 2000;20:103-110.
- 318) 大川智彦, 児玉 宏, 秋山 太, 伊藤善之, 稲治英生, 大内憲明, 春日井 務, 鹿間直人, 高橋かおる, 西村令喜, 芳賀駿介, 平岡真寛, 牧野春彦, 増田康治, 元村和由, 山下 孝, 山田章吾, 今城吉也, 伊東久夫, 小川恭弘, 岡崎 亮, 喜多みどり. 乳房温存療法ガイドライン. *乳癌の臨床*, 2000;15:147-156.
- 319) 白坂哲彦, 伊藤善之, 不破信和, 馬場秀夫, 岡村 健, 甲能直幸, 北原 哲, 辻 晃仁, 森田壮二郎, 水谷陽一. 5-FU の Biochemical modulation の理論とその応用. *癌の臨床*, 2000;46:291-296.
- 320) 岩山恵理子, 長縄慎二, 越川都紀子, 深津 博, 石口恒男, 石垣武男, 木村徳典. 画像フィルターの 3D time-of-flight MR angiography の画像に及ぼす影響. *日本磁気共鳴医学会雑誌*, 2000;20(4):196-202.
- 321) 菊池雄三, 喜多みどり, 浜島信之, 晴山雅人, 根本建二, 酒井邦夫, 伊東久夫, 幡野和男, 菅原 正, 池田 恢, 唐沢久美子, 茂松直之, 佐々木武仁, 小口正彦, 伊藤善之, 西嶋博司, 西村恭昌, 広川 裕, 吉田 弘, 玉木義雄. 一日多分割照射の有用性に関する臨床試験. *日本放射線腫瘍学会誌*, 2000;12:389-393.
- 322) 石垣武男, 島本佳寿広, 池田 充, 石原俊一, 加藤克彦. 高輝度・高精細の CRT モニターの観察条件に関する研究(第 1 報). *コニカ X-レイ写真研究*, 2000;51(3):98-100.
- 323) 長縄慎二, 伊藤都紀子. MR hydrography の臨床応用 耳鼻科領域. *画像診断*, 1999;19(7):755-763.
- 324) 深津 博, 長縄慎二, 岩山恵理子, 石垣武男. フェリデックス投与後の T1 強調像が評価に有用であった 2 例. *映像情報メディカル*, 1998;(30):1030-1032.

- 325) 岩井宏悦, 石口恒男, 鈴木耕次郎, 新畑昌滋, 長縄慎二, 丸山邦弘, 石垣武男, 小林英昭, 松下昌裕, 櫻井恒久. 分岐型ステントグラフトを留置した腹部大動脈瘤の1例. *映像情報メディカル*, 1998;30:753-755.
- 326) 廣田英輝, 石原俊一, 岩野信吾, 市川詠子, 中根基, 新家 靖, 平野 仁, 牧野直樹. クライアント・サーバー型ネットワークを用いた放射線科業務支援システム. *トヨタ医報*, 1998;8:23-31.
- 327) 鈴木耕次郎, 河津省司, 石口恒男, 加藤加世子, 丸山邦宏, 石垣武男. ステントグラフトの機械的耐久性の検討. *Metallic Stentの現状と進歩*, 1998;1:232-233.
- 328) 大川智彦, 秋山 太, 伊藤善之, 鹿間直人, 芳賀駿介, 平岡真寛, 増田康治, 元村和由, 山下 孝, 山田章吾, 今城吉也, 伊東久夫, 小川恭弘, 岡崎 亮, 喜多みどり. 乳房温存療法における手術術式に対応した乳房照射法(ガイドライン). *乳癌の臨床*. 1998;13:843-855.
- 329) 菊池雄三, 喜多みどり, 晴山雅人, 根本建二, 酒井邦夫, 伊東久夫, 幡野和男, 菅原 正, 池田 恢, 唐沢久美子, 茂松直之, 佐々木武仁, 小口正彦, 伊藤善之, 西嶋博司, 西村恭昌, 広川 裕, 上原 智. 一日多分割照射の有用性に関する臨床試験(中間報告). *日本放射線腫瘍学会誌*, 1998;10:171-176.
- 330) 小林俊三, 小川弘俊, 岩瀬弘敬, 岩瀬拓士, 佐藤康幸, 市原 周, 伊藤善之. 乳癌における乳房温存療法の適応と実際(座談会). *現代医学*, 1997;45:283-307.
- 331) 河津省司, 伊藤都紀子, 加藤加代子, 稲垣 弘, 長縄慎二, 丸山邦弘, 深津 博, 石口恒男, 小林英敏, 石垣武男, 碓氷章彦, 吉田光伸. 著明な心, 肺血管内進展を示した肺門部腫瘍の1例. *映像情報メディカル*, 1997;29:1542-1545.
- 332) 林崎理子, 遠藤登喜子, 長縄慎二, 青山英昭, 関谷正徳, 長田和久, 市原 周. 副乳腺に発生した乳癌の一例. *映像情報メディカル*, 1996;28:735-738.
- 333) 山川耕二, 佐竹弘子, 長縄慎二, 深津 博, 石垣武男. 3DFT-FASE (Three-dimensional Fourier Transform Fast Asymmetric Spin-Echo) 法を用いたMRCPの描出能の検討と有用性の評価. *日本臨床*, 1998;56(11):85-89.
- 334) 長縄慎二, 伊藤都紀子, 深津 博, 石垣武男. 3D-fast spin echo 法を用いた小脳橋角部のMR cisternography: 280例の検討. *映像情報(M)*, 1997;29:341-343.
- 335) 長縄慎二, 遠藤登喜子. 従来型CT装置における造影剤投与方法の腹部領域での検討: 100 ml 自動注入および150 ml 自動注入の比較. *映像情報(M)*, 1996;28:332-335.
- 336) 長縄慎二, 仙田宏平. Conventional CT 検査におけるオムニパーク(Iohexol)シリンジの有用性の検討. *映像情報(M)*, 1995;27:1080-1081.
- 337) 長縄慎二, 仙田宏平, 山川耕三, 深津 博, 石垣武男, 中島 務, 杉本 博, 青木郁男, 高井博司. 3D-fast spin echo 法を用いた内耳器官微細構造の観察(研究速報). *日本医放会誌*, 1995;55(1):81-82.
- 338) 長縄慎二, 浅井英彰, 石垣武男, 佐久間貞行. 前庭水管のMRI---正常者とメニエール病患者における撮像の試み. *日本医学放射線学会誌*; 1991;51:213-218.
- 339) 石口恒男, 伊藤映像情報 19(4):205-206 善之, 牧野直樹, 鎌田憲子, 石垣武男, 佐久間貞行. 腹部領域のTAE. *映像情報*, 1987;19(4):205-206.
- 340) 佐久間貞行, 池田 充, 伊藤善之, 深津 博. X線デジタル化の必要性和その条件. *BME*, 1987;(6):459-462.